表4－2(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
11	流域	その他	地盤凝固剤の流出	ｽﾙﾌｧﾐﾝ酸（→残留塩素に影響）	1											水質調査	手									塩素処理	R	水質調査	手												
21	水源	表流水	渇水	残留塩素	1																			水質調査	C	塩素処理	R	水質調査	R											
75	浄水	急速ろ過池	原水汚濁、次亜塩素酸ナトリウム注入不足	残留塩素	2																			水質調査	R	水質調査	R													
77	浄水	後塩素混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ等異常による次亜の注入不足	残留塩素	1																					水質調査	R													
80	浄水	浄水池	後塩素混和槽（池）での次亜の注入不足	残留塩素	1																					水質調査	R													
90	薬品	次亜塩素酸ナトリウム	貯留日数大	残留塩素	1																					水質調査	R			記録確認										
100	薬品	共通事項	薬品受入れミス（薬品まちがい）	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	R	水質調査	R			記録確認	手									
101	薬品	共通事項	薬品受入れミス（仕様外）	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	R	水質調査	R			記録確認	手									
102	薬品	共通事項	気象による薬品凍結	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	R	水質調査	R			現場確認										
103	薬品	共通事項	注入管の目詰り(エアロック)	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	R	水質調査	R			現場確認										
104	薬品	共通事項	注入管の目詰り(スケール付着)	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	R	水質調査	R			現場確認										
105	薬品	共通事項	劣化による注入管破損	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	R	水質調査	R			現場確認										
106	薬品	共通事項	工事、搬入による注入管破損	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	R	水質調査	R			現場確認										
107	計装設備	---	モニタリング機器異常	当該薬品に関する水質項目	1																			水質調査	手	水質調査	手											現場確認		

管理総括		
		1) 監視地点：ろ過水: 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：(0.20～0.36) 4) 監視方法：残留塩素計
		1) 監視地点：柿沢ポンプ場 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：(0.30～0.40) 4) 監視方法：残留塩素計
	最重要	1) 監視地点 :浄水 2) 監視項目 :残留塩素 3) 管理基準：0.35～0.50mg/L
	最重要	1) 監視地点 :茶臼山計量器室 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：0.34～0.45mg/L

表4－2(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
9	流域	下水処理施設等	処理施設からの放流水	耐塩素性病原生物	1											水質調査	手					水質調査	T	ろ過水質調査	T			水質調査	手T											
17	水源	表流水	降雨	耐塩素性病原生物	1											水質調査	手					水質調査	T	ろ過水質調査	T			水質調査	手T											
40	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による凝集剤の注入不足	耐塩素性病原生物	1															機器監視	F	水質調査	T	ろ過水質調査	T			水質調査	手T			記録確認								
45	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等によるｱﾙｶﾘ剤の注入不足	耐塩素性病原生物	1															機器監視	F	水質調査	T	ろ過水質調査	T			水質調査	手T									記録確認		
48	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等によるｱﾙｶﾘ剤の過剰注入	耐塩素性病原生物	1															機器監視	F	水質調査	T	ろ過水質調査	T			水質調査	手T									記録確認		
68	浄水	急速ろ過池	長時間のろ過継続	耐塩素性病原生物	1																			ろ過水質調査	T			水質調査	手T											
70	浄水	急速ろ過池	逆洗異常（水量不足、設定異常）による洗浄不足	耐塩素性病原生物	1																			ろ過水質調査	T			水質調査	手T											
72	浄水	急速ろ過池	設定異常による洗浄不足	耐塩素性病原生物	1																			ろ過水質調査	T			水質調査	手T											
74	浄水	急速ろ過池	原水高濁度、凝集処理水濁度大など	耐塩素性病原生物	2																			ろ過水質調査	T			水質調査	手T											
94	薬品	ポリ塩化アルミニウム	長期保存による劣化	耐塩素性病原生物	1															水質調査	F			ろ過水質調査	T							記録確認								

管理総括		
		1) 監視地点 ろ過水: 2) 監視項目：濁度 3) 管理基準：0.1度以下 4) 監視方法：濁度計
	最重要	1) 監視地点 :浄水 2) 監視項目：濁度 3) 管理基準：0.1度以下 4) 監視方法：抱く時計 1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：濁度 3) 管理基準：0.1度以下 4) 監視方法：濁度計

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
18	水源	表流水	降雨	一般細菌	1											水質調査										塩素処理	R	水質調査	手											
81	浄水	浄水池	後塩素混和槽（池）での次亜の注入不足	一般細菌	2																					水質調査	R	水質調査	手											

管理総括		1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：0.35～0.50mg/L 4) 監視方法：残留塩素計	1) 監視地点：茶臼山計量器室 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：0.34～0.45mg/L 4) 監視方法：残留塩素計
	最重要	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：一般細菌 3) 管理基準：水質基準100個／mL 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：一般細菌 3) 管理基準：水質基準100個/mL 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和渠（池）	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和渠（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
7	流域	下水処理施設等	浄化槽から漏水、破損	大腸菌	1											水質調査	手							塩素処理	R	水質調査	手												
19	水源	表流水	降雨	大腸菌	1											水質調査	手							塩素処理	R	水質調査	手												
82	浄水	浄水池	後塩素混和渠（池）での次亜の注入不足	大腸菌	2																			水質調査	R	水質調査	手												

管理総括		1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：0.35～0.50mg/L 4) 監視方法：残留塩素計	1) 監視地点：茶臼山計量器室 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：0.34～0.45mg/L 4) 監視方法：残留塩素計
	最重要	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：大腸菌 3) 管理基準：水質基準:不検出 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：大腸菌 3) 管理基準：水質基準:不検出 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
32	水源	表流水	人為的な不法投棄	ｼｱﾝ、その他毒性物質	5							情報収集		水質調査	B	水質調査	B							水質調査	B			水質調査	手												
33	水源	表流水	テロ	ｼｱﾝ、その他毒性物質	5							情報収集		水質調査	B	水質調査	B							水質調査	B			水質調査	手												
66	浄水	沈澱池	テロ	ｼｱﾝ、その他毒性物質	5									水質調査	B	水質調査	B					場内監視		水質調査	B			水質調査	手T												

管理総括		1) 監視地点 :原水 2) 監視項目 : シアン化合物 3) 管理基準 : 水質基準0.01mg/L 4) 監視方法 : 手分析（委託）	1) 監視地点 : 水質試験室 2) 監視項目 : 魚水槽（原水・ろ過水） 3) 管理基準 : 異常でないこと 4) 監視方法 : 目視
	最重要	1) 監視地点 取水口: 2) 監視項目 : バイオ活性度 3) 管理基準 : 警報発報 4) 監視方法 : 水質安全モニター	1) 監視地点 :浄水 2) 監視項目 : シアン化帽物 3) 管理基準 : 水質基準0.01mg/L 4) 監視方法 : 手分析（委託）

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
4	流域	農業	肥料流出(窒素、リン)	硝酸態窒素	1							水質調査	手			水質調査	手											水質調査	手												

管理総括		
	最重要	1) 監視地点 :原水（着水井） 2) 監視項目 ：硝酸性亜硝酸性窒素 3) 管理基準 ：水質基準10mg/L 4) 監視方法 ：手分析 1) 監視地点 :浄水（浄水池 ） 2) 監視項目 ：硝酸性亜硝酸性窒素 3) 管理基準 ：水質基準10mg/L 4) 監視方法 ：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
91	薬品	次亜塩素酸ナトリウム	貯留日数大	塩素酸	1																							水質調査	手	記録確認												

管理総括		1) 監視地点 :原水 2) 監視項目 : 塩素酸 3) 管理基準 : 水質基準0.6mg/L 4) 監視方法 : 手分析
	最重要	1) 監視地点 :浄水 2) 監視項目 : 塩素酸 3) 管理基準 : 水質基準0.6mg/L 4) 監視方法 : 手分析 1) 監視地点 :茶臼山・柿沢 2) 監視項目 : 塩素酸 3) 管理基準 : 水質基準0.6mg/L 4) 監視方法 : 手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
92	薬品	次亜塩素酸ナトリウム	貯留日数大	臭素酸	1																							水質調査	手	記録確認												

管理総括		1) 監視地点 原水: 2) 監視項目：臭素酸 3) 管理基準：水質基準0.01mg/L 4) 監視方法：手分析
	最重要	1) 監視地点 浄水: 2) 監視項目：臭素酸 3) 管理基準：水質基準0.01mg/L 4) 監視方法：手分析 1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：臭素酸 3) 管理基準：水質基準0.01mg/L 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
43	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による凝集剤の過剰注入	アルミニウム	1													水質調査	P	水質調査	F	水質調査	P					水質調査	P			記録確認									
49	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等によるアルカリ剤の過剰注入	アルミニウム	1													水質調査	P	水質調査	F	水質調査	P					水質調査	P									記録確認			
65	浄水	沈澱池	pH高(ex.7.5以上)	アルミニウム	1																	水質調査	P					水質調査	手T											

管理総括		
		1) 監視地点 沈殿池: 2) 監視項目：pH 3) 管理基準：水質基準5.8～8.6 4) 監視方法：pH計
		1) 監視地点 :浄水 2) 監視項目：pH 3) 管理基準：水質基準5.8～8.6 4) 監視方法：pH計
	最重要	1) 監視地点 浄水: 2) 監視項目：濁度 3) 管理基準：0.1mg/L 4) 監視方法：濁度計
	最重要	1) 監視地点:浄水: 2) 監視項目：アルミニウム 3) 管理基準：水質基準0.2mg/L 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																							
30	水源	表流水	底泥の巻き上げ	ﾏﾝｶﾞﾝ	1							水質調査	手	水質調査	T	水質調査	T 手											水質調査	手												

管理総括		1) 監視地点：河川表流水 2) 監視項目：マンガン 3) 管理基準：水質基準0.05mg/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：マンガン 3) 管理基準：水質基準0.05mg/L 4) 監視方法：手分析
	最重要	1) 監視地点: 原水: 2) 監視項目：マンガン 3) 管理基準：水質基準0.05mg/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：マンガン 3) 管理基準：水質基準0.05mg/L 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
12	流域	その他	生活雑排水	陰イオン界面活性剤	1							水質調査	手			水質調査	手											水質調査	手														

管理総括		1) 監視地点：河川表流水 2) 監視項目：陰イオン界面活性剤 3) 管理基準：水質基準0.2mg/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：陰イオン界面活性剤 3) 管理基準：水質基準0.2mg/L 4) 監視方法：手分析
	最重要	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：陰イオン界面活性剤 3) 管理基準：水質基準0.2mg/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：陰イオン界面活性剤 3) 管理基準：水質基準0.2mg/L 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
15	水源	表流水	富栄養化	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	1							水質調査	手			水質調査	手	活性炭									水質調査	手												
29	水源	表流水	底泥の巻き上げ	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	1							水質調査	手			水質調査	手	活性炭									水質調査	手												
52	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による粉末活性炭の注入不足	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	1													現場確認									水質調査	手					記録確認							
96	薬品	粉末活性炭	長期保存による劣化	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	1													記録確認									水質調査	手					記録確認							

管理総括			
		1) 監視地点：表流水(ダム湖) 2) 監視項目：ジェオスミン 3) 管理基準：水質基準10ng/L 目標値3ng/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：臭気 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：手分析
	最重要	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：ジェオスミン 3) 管理基準：水質基準10ng/L 目標値3ng/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：ジェオスミン 3) 管理基準：水質基準10ng/L 目標値3ng/L 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
14	水源	表流水	富栄養化	2-MIB	1							水質調査	手			水質調査	手	活性炭									水質調査	手												
51	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による粉末活性炭の注入不足	2-MIB	1													現場確認									水質調査	手					記録確認							
95	薬品	粉末活性炭	長期保存による劣化	2-MIB	1													記録確認									水質調査	手					記録確認							

管理総括		1) 監視地点：表流水（ダム湖） 2) 監視項目：２－MIB 3) 管理基準：水質基準10ng/L 目標値3ng/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：臭気 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：手分析
	最重要	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：２－MIB 3) 管理基準：水質基準10ng/L 目標値3ng/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：２－MIB 3) 管理基準：水質基準10ng/L 目標値3ng/L 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
24	水源	表流水	渇水	有機物	1									水質調査	U	水質調査	C	活性炭				凝集沈殿		ろ過				水質調査	手											

管理総括		1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：紫外線吸光度 3) 管理基準：1abs以下 4) 監視方法：UV計	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：TOC 3) 管理基準：水質基準3mg/L 4) 監視方法：手分析
	最重要	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：TOC 3) 管理基準：水質基準3mg/L 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：TOC 3) 管理基準：水質基準3mg/L 4) 監視方法：手分析

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
23	水源	表流水	渇水	pH	1									水質調査	P	水質調査	P											水質調査	P													
42	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による凝集剤の過剰注入	pH	1													水質調査	P			水質調査	P					水質調査	P			記録確認										
46	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等によるｱﾙｶﾘ剤の注入不足	pH、ﾗﾝｹﾞﾘｱ指数、腐食	1													水質調査	P			水質調査	P					水質調査	P									記録確認			
50	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等によるｱﾙｶﾘ剤の過剰注入	pH、ﾗﾝｹﾞﾘｱ指数、腐食	1													水質調査	P			水質調査	P					水質調査	P									記録確認			
64	浄水	沈澱池	凝集剤注入不足、洪水など原水高濁、適正pHずれ	pH	1																	水質調査	P					水質調査	P													

管理総括		
		1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：pH 3) 管理基準：5.8～8.6 4) 監視方法：pH計
		1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：pH 3) 管理基準：5.8～8.6 4) 監視方法：pH計
	最重要	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：pH 3) 管理基準：5.8～8.6 4) 監視方法：pH計
	最重要	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：pH 3) 管理基準：5.8～8.6 4) 監視方法：pH計

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
53	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による粉末活性炭の注入不足	臭味	1																						水質調査	手					記録確認							
78	浄水	後塩素混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ等異常による次亜の過剰注入	臭味	1																						水質調査	手												
88	浄水	その他	工事に伴う薬剤漏出（塗料など）	臭味	1																						水質調査	手												
89	浄水	その他	資器材からの漏出	臭味	1																						水質調査	手												
97	薬品	粉末活性炭	長期保存による劣化	臭味	1																						水質調査	手					記録確認							

管理総括		
	最重要	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：味 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：官能試験 1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：味 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：官能試験

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
16	水源	表流水	富栄養化	臭味	1							水質調査	手			水質調査	手											水質調査	手											
27	水源	表流水	車両事故	ｶﾞｿﾘﾝ(臭味)	2							水質調査	D	水質調査	D	水質調査	D											水質調査	手											

管理総括		1) 監視地点：贄川観測所 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計
	最重要	1) 監視地点 :取水口 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：臭気 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：官能試験

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
20	水源	表流水	降雨	濁度	1									水質調査	T	水質調査	T					水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
25	水源	表流水	河川工事	濁度・色度	1							水質調査	T	水質調査	T	水質調査	T					水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
31	水源	表流水	汚泥投棄	濁度	1							水質調査	T	水質調査	T	水質調査	T					水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
39	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による凝集剤の注入不足	濁度	1															機器監視	F	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T			記録確認									
41	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等による凝集剤の過剰注入	濁度	1															機器監視	F	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T			記録確認									
44	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等によるｱﾙｶﾘ剤の注入不足	濁度	1															機器監視	F	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T									記録確認			
47	浄水	薬品混和槽（池）	設定ミス、注入ポンプ異常等によるｱﾙｶﾘ剤の過剰注入	濁度	1															機器監視	F	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T									記録確認			
54	浄水	薬品混和槽（池）	粉末活性炭の多量注入による漏洩	濁度	1																	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	手T					記録確認							
55	浄水	フロック形成池	攪拌機異常による攪拌不足	濁度	1															機器監視	F	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
56	浄水	フロック形成池	攪拌機異常による攪拌過剰	濁度	1															機器監視	F	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
57	浄水	フロック形成池	耐用年数による攪拌翼破損	濁度	1															機器監視	F	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
58	浄水	沈澱池	凝集剤の注入不足によるﾌﾛｯｸ沈降不足	濁度	1																	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
59	浄水	沈澱池	原水高濁、排泥不足による沈澱ｽﾗｯｼﾞ大	濁度	2																	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
60	浄水	沈澱池	凝集剤の注入不足、水温密度流によるｷｬﾘｰｵｰﾊﾞｰ	濁度	1																	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
61	浄水	沈澱池	引抜き不足、沈殿ｽﾗｯｼﾞ大、腐敗などによる沈澱ｽﾗｯｼﾞの浮上	濁度	1																	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
62	浄水	沈澱池	水温密度流による短絡流	濁度	1																	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
63	浄水	沈澱池	凝集剤注入不足、洪水など原水高濁、適正pHずれ	濁度	1																	水質調査	T	水質調査	T			水質調査	T												
67	浄水	急速ろ過池	長時間のろ過継続	濁度	1																			水質調査	T			水質調査	T												
69	浄水	急速ろ過池	逆洗異常（水量不足、設定異常）による洗浄不足	濁度	1																			水質調査	T			水質調査	T												
71	浄水	急速ろ過池	設定異常による洗浄不足	濁度	1																			水質調査	T			水質調査	T												
73	浄水	急速ろ過池	原水高濁度、凝集処理水濁度大など	濁度	2																			水質調査	T			水質調査	T												
76	浄水	急速ろ過池	粉末活性炭の漏洩	濁度	1																			水質調査	T			水質調査	T												
85	浄水	浄水池	流量変動による沈積物流出	濁度	1																							水質調査	手T												
93	薬品	ポリ塩化アルミニウム	長期保存による劣化	濁度	1															水質調査	F			水質調査	T							記録確認									

表４－２（２）その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

| No, | 発生箇所 | | 危害原因事象 | 関連する水質項目 | リスクレベル | 流域 | | 流域 | | 流域 | | 流域 | | 取水 | | 浄水 | | 浄水 | | 浄

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
26	水源	表流水	車両事故	トルエン（臭味）	2							水質調査	D	水質調査	D	水質調査	D											水質調査	手												

管理総括		1) 監視地点：贄川観測所 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計
	最重要	1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：臭気 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：官能試験

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
3	流域	農業	防虫駆除	農薬類	1											水質調査	手											水質調査	手												

管理総括		1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：バイオ活性度 3) 管理基準：性状率 4) 監視方法：水質安全モニター	1) 監視地点 :原水・ろ過水 2) 監視項目：魚類監視 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：目視
	最重要	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：農薬類14項目 3) 管理基準：14項目総和1mg/L 4) 監視方法：手分析（委託）	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：農薬類14項目 3) 管理基準：14項目総和1mg/L 4) 監視方法：手分析（委託）

表4－2(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
1	流域	鉱・工業	廃水処理の不具合	油（臭味）	1							水質調査	D	水質調査	D	水質調査	D											水質調査	手											
2	流域	農業	暖房燃料の油流出	油（臭味）	2							水質調査	D	水質調査	D	水質調査	D											水質調査	手											
13	流域	その他	生活雑排水	油（臭味）	1							水質調査	D	水質調査	D	水質調査	D											水質調査	手											
28	水源	表流水	車両事故	油（臭味）	1							水質調査	D	水質調査	D	水質調査	D											水質調査	手											

管理総括			
		1) 監視地点：贄川観測所 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計	1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計
	最重要	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：油分 3) 管理基準：変化率0.02mg/L 4) 監視方法：油分計	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：臭気・油膜 3) 管理基準：異常でないこと 4) 監視方法：官能試験・目視

表4－2(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
5	流域	農業	肥料流出(窒素、リン)	アンモニア態窒素	1											水質調査	手									塩素処理	R	水質調査	手												
6	流域	下水処理施設等	浄化槽から漏水、破損	アンモニア態窒素	1											水質調査	手									塩素処理	R	水質調査	手												
8	流域	下水処理施設等	処理施設からの放流水	アンモニア態窒素	1					調査						水質調査	手									塩素処理	R	水質調査	手												
22	水源	表流水	渇水	アンモニア態窒素	1											水質調査	手									塩素処理	R	水質調査	手												

管理総括		1) 監視地点：表流水 2) 監視項目：アンモニア性窒素 3) 管理基準：－ 4) 監視方法：手分析	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：アンモニア性窒素 3) 管理基準：－ 4) 監視方法：手分析
	最重要	1) 監視地点：ろ過水 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：0.20～0.36mg/L 4) 監視方法：残留塩素計	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：残留塩素 3) 管理基準：0.35～0.50mg/L 4) 監視方法：残留塩素計

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域	0	流域	0	流域	0	水源	0	取水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	浄水	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	薬品	0	計装設備	0
	箇所	種別				鉱・工業	→	農業	→	下水処理施設等	→	表流水	→	取水	→	着水井	→	薬品混和槽（池）	→	フロック形成池	→	沈澱池	→	急速ろ過池	→	後塩素混和槽（池）	→	浄水池	→	次亜塩素酸ナトリウム	→	ポリ塩化アルミニウム	→	粉末活性炭	→	場内管路関係	→	共通事項	→	—	→
35	取水	取水	流量変動、工事による生物膜(水アカ)流出	外観	1									水質調査	手	水質調査	手											水質調査	手												

管理総括		1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：外観 3) 管理基準：異常が無いこと 4) 監視方法：目視	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：外観 3) 管理基準：異常が無いこと 4) 監視方法：目視
	最重要	1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：外観 3) 管理基準：異常が無いこと 4) 監視方法：目視	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：外観 3) 管理基準：異常が無いこと 4) 監視方法：目視

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
34	取水	取水	流量変動、工事による生物膜(水アカ)流出	異物	1									水質調査	手	水質調査	手											水質調査	手												
83	浄水	浄水池	清掃不足に伴う砂等の流出	異物	1																							水質調査	手												
84	浄水	浄水池	長期使用による劣化	異物	1																							水質調査	手												
86	浄水	浄水池	劣化による内面塗装剥離	異物	1																							水質調査	手												
87	浄水	浄水池	開口部からの小動物侵入	異物	1																							水質調査	手												

管理総括				
			1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：異物 3) 管理基準：異物が無いこと 4) 監視方法：目視	1) 監視地点：原水 2) 監視項目：異物 3) 管理基準：異物が無いこと 4) 監視方法：目視
	最重要		1) 監視地点：浄水 2) 監視項目：異物 3) 管理基準：異物が無いこと 4) 監視方法：目視	1) 監視地点：茶臼山・柿沢 2) 監視項目：異物 3) 管理基準：異物が無いこと 4) 監視方法：目視

表４－２(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																							
37	取水	取水	木材流出、土砂流出などによる取水堰の破損	水量	4									監視除去																											
38	取水	取水	土砂崩れなどによる取水口の閉塞	水量	2									監視除去																											
79	浄水	浄水池	水量異常による水位低下	水量	2																						機器監視	水位計													

管理総括		1) 監視地点：第6計量器室 2) 監視項目：総送水量 3) 管理基準：2500～3800㎥/時 4) 監視方法：流量計	1) 監視地点：各計量器室 2) 監視項目：送水流量 3) 管理基準：市村受水計画 4) 監視方法：流量計
	最重要	1) 監視地点：取水口 2) 監視項目：取水量 3) 管理基準：1.0㎥/秒以下 4) 監視方法：水位(流量)計	1) 監視地点：浄水池 2) 監視項目：水位 3) 管理基準：3.5～4.0m 4) 監視方法：水位計

表4－2(26)その他機器異常等　危害原因事象と管理措置、監視方法、管理基準の設定

No,	発生箇所		危害原因事象	関連する水質項目	リスクレベル	流域 鉱・工業	0 →	流域 農業	0 →	流域 下水処理施設等	0 →	水源 表流水	0 →	取水 取水	0 →	浄水 着水井	0 →	浄水 薬品混和槽（池）	0 →	浄水 フロック形成池	0 →	浄水 沈澱池	0 →	浄水 急速ろ過池	0 →	浄水 後塩素混和槽（池）	0 →	浄水 浄水池	0 →	薬品 次亜塩素酸ナトリウム	0 →	薬品 ポリ塩化アルミニウム	0 →	薬品 粉末活性炭	0 →	薬品 場内管路関係	0 →	薬品 共通事項	0 →	計装設備 —	0 →
	箇所	種別																																						
10	流域	その他	地盤凝固剤の流出	その他（ｱｸﾘﾙｱﾐﾄﾞﾓﾉﾏｰ）	1											水質調査	手											水質調査	手											
36	取水	取水	高濃度水源水の取水大	（当該汚染に関する水質項目）	1									水質調査	手	水質調査	手											水質調査	手											
108	計装設備	----	工事による停電	その他（施設停止・水量）	1																																		現場確認	
109	計装設備	----	落雷による停電	その他(機器停止)	1																																		現場確認	
110	計装設備	----	ｽｹｰﾙ、異物、生物膜によるｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ管の目詰り	その他(機器異常)	1																																		現場確認	
111	計装設備	----	採水ポンプの詰りによる代表水でない水の測定	その他(機器異常)	1																																		現場確認	
112	計装設備	----	水量不足、滞留時間大によるﾀｲﾑﾗｸﾞ	その他(機器異常)	1																																		現場確認	
113	計装設備	----	管内生物膜による管内水質変化	その他(機器異常)	1																																		現場確認	
114	計装設備	----	維持管理設定ミス、維持管理ミス	その他(機器異常)	1																																		現場確認	

管理総括		
		1) 監視地点：原水 2) 監視項目：アルカリ度 3) 管理基準：20～65度 4) 監視方法：アルカリ度計
		1) 監視地点 :浄水 2) 監視項目：濁度・残留塩素 3) 管理基準：水質基準 4) 監視方法：測定計器
	最重要	1) 監視地点：全地点 2) 監視項目：全計装 3) 管理基準：信号受信 4) 監視方法：テレメーター
	最重要	1) 監視地点：全計量器室 2) 監視項目：濁度・残留塩素 3) 管理基準：水質基準 4) 監視方法：測定計器